

【概要】

シンシナティ時代におけるハーンの新聞記事について

水野 真理子

1. はじめに

富山大学ヘルン文庫にはシンシナティ時代の新聞資料『シンシナティ・インクワイアラー』(*Cincinnati Enquire*)と『シンシナティ・コマーシャル』(*Cincinnati Commercial*) (以下『インクワイアラー』『コマーシャル』)が保存されている。これは2005年6月18日、ハーン著作の収集家であり、当時、大阪市西区の貿易会社(MC インターナショナル, INC)社長の檜山茂氏が、富山県と富山八雲会を通じて、富山大学附属図書館に寄贈したものである。檜山氏は、1874年から77年の同二紙をアメリカの書店で購入した。これらのなかにハーン執筆記事があると推測し、その鑑定を当時シンシナティ大学の英語・ジャーナリズム学科教授、ジョン・C・ヒューズ氏に依頼した。教授は、記事が扱うテーマ、文章や語彙の特徴、コロなどパンクチュエーションの使用法、引用の仕方、外国由来の単語の使用などの特徴から分析し、記事を分類した。それらの一部で、ハーン執筆と考えられる合計20部(21点)の新聞資料が、富山大学ヘルン文庫に収められた。寄贈の経緯や新聞記事のリスト、要約については、拙論「シンシナティ時代におけるラフカディオ・ハーンの新新聞記事概要(富山大学ヘルン文庫所蔵)」としてすでに発表している。本稿では、その後の調査により判明した、他の図書館、記念館における檜山氏寄贈の新聞資料の所蔵状況について報告したい。¹

2. 資料の位置づけおよび他図書館・記念館での所蔵状況

アメリカ時代の新聞資料についての研究や書誌については、ジョージ・M・グールド『ハーン伝』(1908)を端緒としてかなりの蓄積がある。1990年代に入り、ジョン・C・ヒューズ編『ピリオド・オブ・ザ・グルーサム』(1990)²(以下『グルーサム』)を皮切りに、未刊行の新聞資料を発掘し、ハーンの記事と鑑定する新たな動きが起こった。この流れにおいて発見された新聞記事が、前述のヒューズ教授鑑定・檜山氏寄贈の資料(以下「ヒューズ/檜山」)である。田中欣二は、P.D.パーキンス他編『ラフカディオ・ハーン作品書誌』(1934)(以下『ハー

¹ 水野真理子「シンシナティ時代におけるラフカディオ・ハーンの新新聞記事概要(富山大学ヘルン文庫所蔵)」『研究紀要 富山大学杉谷キャンパス一般教育』44号、2016年12月、1-15。

² Jon C. Hughes ed., *Period of the Gruesome: Selected Cincinnati Journalism of Lafcadio Hearn* (Lanham M.D.: University Press of America, 1990). これにはO.W.フロストが収集し、ヒューズが追加したアメリカ時代の新聞記事の書誌情報が収められている。

ン書誌』)、³『グルーサム』所収の書誌、そして新たに発見されたヒューズ/檜山の追加記事情報を再整理し、重複分と非重複分を分類して記事数を整理した。それによると、2つの書誌に掲載の記事数は、『インクワイアラー』294点、『コマーシャル』243点、合計537点である。そして新発見の追加分については、前者：Yes（確実にハーン執筆）11点、Possibly（可能性あり）14点、後者：Yes 6点、Possibly 12点、合計でYes 17点、Possibly 26点と示した。これら追加分が、松江市、熊本大学、富山ヘルン文庫、焼津市、池田記念美術館、そして小泉家に分散して寄贈されたと説明している。⁴この記述にもとづき、他機関での所蔵状況について、全容を現在調査中である。檜山氏は、トゥーレーン (Tulane) 大学所蔵のハーンコレクションの一部が2005年8月のハリケーン・カトリーナによって、復元困難になった事態を受け、資料の分散を決断されたようである。しかし、その結果、資料の全体像が掴みにくくなってしまった。この弊害を克服すべく、富山大学所蔵資料についての調査を契機に、まずは日本国内での檜山氏寄贈の新聞資料を、他機関と協力しつつ整理・分析することができれば、今後のハーン研究の発展に資すると考えられる。そこで、その第一歩として以下に、現在判明している範囲で、書誌に掲載されていない、追加分（ヒューズ/檜山）の所蔵状況をまとめておきたい。⁵

【表1】

The Cincinnati Enquirer.

Headline.	Date(Page: Column)	Y:Yes, P:Possible	Place
1. Cholera on the Roadside.	1873-07-07(5:2)	Y	?
2. Suicide.	1874-01-17(8:3)		P ?
3. Thrown Out.	1874-01-19(8:1-2)	Y	松江
4. A Street Stabbing.	1874-01-23(8:1-3)	Y	富山、松江
5. Pickett of N.14 Rat Row.	1874-01-28(8:3)		P 松江
6. The Theaters.	1874-01-28(8:3)		P ?
7. A Double Crime.	1874-02-19(8:1-2)	Y	松江
8. Suicide Through Want.	1874-03-13(8:3)		P ?
9. Fell Down Stairs.	1874-03-25(4:6)	Y	?
10. A Deadly Dray-Pen.	1874-03-27(4:5)		P ?

³ P.D. and Ione Perkins, *Lafcadio Hearn: A Bibliography of His Writings* (Tokyo: Hokuseido Press, 1934).

⁴田中欣二「ハーンの寄稿と鑑定されたシンシナティの新聞記事（追加）」(2006)『へるん』第43巻、2006年、101-103。

⁵表1,2は、田中欣二作成の記事リストを転載し、筆者が加筆したものである。田中、「新聞記事（追加）」、102を参照。富山：富山ヘルン文庫、松江：松江市小泉八雲記念館、焼津：焼津小泉八雲記念館、熊本：熊本大学附属図書館を指している。

11. The New Opera.	1874-03-27(4:6)		P	焼津
12. Ax and Musket.	1874-03-30(8:1)		P	松江
13. The Knife.	1874-04-10(8:3)	Y		?
14. Deserted.	1874-04-13(8:1)		P	松江
15. Cutting Affray.	1874-04-13(8:1-2)		P	松江
16. Bloody Hollow.	1874-04-14(4:4)		P	富山
17. Horace Greeley.	1874-04-27(8:3)	Y		松江
18. Under the Ruins.	1874-05-20(1:6)		P	松江
19. Dayton's Spook	1875-03-15(8:1)	Y		?
20. The Tan-Yard Murderers.	1875-03-23(4:3)	Y		?
21. La Sonnambula.	1875-03-29(8:3)	Y		富山
22. Fratricide.	1875-05-17(8:3)	Y		焼津
23. The Knife.	1875-05-18(4:5)		P	熊本
24. The Skull-Crusher.	1875-05-26(8:3)		P	富山
25. Suicide.	1875-05-26(8:3)		P	富山
TOTAL:		11Y,	14P	

[表 2]

The Cincinnati Commercial

<u>Headline.</u>	<u>Date(Page: Column)</u>	<u>Y:Yes,</u>	<u>P:Possible</u>	<u>Place</u>
26. Witchcraft.	1875-08-14(8:1)	Y		松江
27. Fratricide.	1875-08-20(1-2)	Y		松江
28. Outrage on a Colored Wedding Party.	1875-09-03(8:1)		P	富山
29. Shooting Affray in Bucktown.	1875-10-11(8:1)		P	熊本
30. Murder This Morning.	1875-10-27(8:1)	Y		富山
31. Recovery of Stolen Money.	1875-11-04(8:1)		P	熊本
32. Murder in a Gambling-House.	1875-11-11(8:1)		P	富山
33. A Waif on the Sea of Life.	1875-11-19(8:1)		P	?
34. Lenhoff, or the Farce of the Bamboozled Husband.	1875-12-09(8:1)	Y		富山
35. Fatally Scaled.	1875-12-11(8:1)		P	?
36. Photographing Ye Spook.	1875-12-27(4:2-3)	Y		富山

37. Suicide—A Man Cuts His Throat Because His Wife's Grave Had Been Violated.1875-12-30(4:3)		P	富山
38. Floral Exposition.	1876-09-07(8:3)	P	富山
39. Menagerie Sensation.	1876-09-20(8:1)	P	?
40. Death By Violence.	1876-12-27(8:1)	Y	松江
41. Alleged Infanticide.	1876-12-28(8:1)	P	?
42. Carved with Shoemaker's Knife	1877-01-02(8:1)	P	?
43. Wood's Theater.	1876-03-14(8:1)	P	松江
TOTAL:		6Y, 12P	

上の表で示した追加分の他に、各記念館、図書館には檜山氏が寄贈した資料がある。それらの詳細に関しては稿を改めたいが、概要を以下にまとめておく（表 3）。⁶その他、アメリカのラフカディオ・ハーン協会、現会長のスティーブ・ケンメ氏によると、シンシナティ・エンクワイアラー社、シンシナティ大学、シンシナティ公立図書館にも檜山氏寄贈の資料（主に原紙の複写）が収められているということである。

[表 3]

記念館・図書館	新聞記事数 (E/C)	内訳 (書誌記載分と追加分)	寄贈年月
① 池田記念美術館	20 点 (E:7/ C:13)	P:6, F/H:11, H/檜:0, 未:3.	1998/9/5
② 焼津小泉八雲記念館	8 点 (E:4/ C:4)	P:4, F/H:2, H/檜:2.	2000/4/15
③ 松江小泉八雲記念館	26 点 (E:15/C:11)	P:8, F/H:5, H/檜:13, 未:1.	2000//10/6
④ 熊本大学附属図書館	8 点 (E:3/ C:5)	P:3, F/H:2, H/檜:3.	2000/10/21
⑤ 富山大学附属図書館	21 点 (E:10/C:11)	P:7, F/H:2, H/檜:12.	2005/6/18

E:『インクワイアラー』、C:『コマーシャル』、P:パーキンス他編『ハーン作品書誌』、F/H:ヒューズ編『グレースサム』、H/檜:ヒューズ教授・檜山氏追加分、未:いずれにも該当せず、現在調査中

3. おわりに

ヘルン文庫所蔵の新聞記事について、その内容をみってみるとハーン執筆とされてきた数々の記事との、テーマ性の類似は確実にみられる。例えば 19 世紀シンシナティの社会情勢・文化、貧困、犯罪（殺人事件）、幽霊、アフリカ系アメリカ人、ドイツ系移民、労働者の生活、演劇などへの関心である。ハーン執筆の真偽の検討も必要であるが、ひとまずはヒューズ教授の鑑定にもとづき、各機関との連携をはかりながら、資料の整理、情報の共有、翻訳の作成などの研究を進めていくことが重要であろう。またハーンの記事だけではなく、同紙面に掲載の広告、

⁶ 本稿執筆に当たって資料情報の提供を頂いた各図書館、記念館の方々、西川盛雄教授、ジョン・C・ヒューズ教授、スティーブ・ケンメ氏の皆様に感謝申し上げます。

他の記事より、シンシナティの市民生活、文化が推測できる。こうした点に留意しながら、今後も資料整理と内容の分析を進めていきたい。